

「今、何の病気が流行しているか！」

（川崎市感染症発生動向調査事業－令和7年第49週）の情報提供について

市内の定点医療機関から提供された感染症の患者発生情報をもとに市民提供情報である「今、何の病気が流行しているか！（令和7年第49週）」を作成しましたのでお知らせします。

令和7年第49週（令和7年12月1日から令和7年12月7日まで）

第49週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、**1)インフルエンザ 2)感染性胃腸炎 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**でした。

インフルエンザの定点当たり患者報告数は26.50人と前週（38.18人）から減少し、例年並みのレベルで推移しています。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は3.27人と前週（3.05人）から増加し、例年並みのレベルで推移しています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は2.84人と前週（2.00人）から増加し、例年並みのレベルで推移しています。

今週のトピックス

“梅毒の報告数が過去最多に～先天梅毒に要注意！～”について取り上げました。

梅毒は、感染すると潰瘍や皮しん等の症状がみられ、治療せずに放置した場合、血管や心臓等に病変が生じ死に至る場合もあります。川崎市における梅毒の報告数は令和7年第49週（12月1日～12月7日）までに181件となり、現在の調査方法となった平成11年以降、過去最多となりました。

令和5年以降は報告数の約3割が女性ですが、妊婦が感染すると胎児も梅毒に感染し、流産や死産の原因となるだけでなく、皮膚や骨等に異常がみられる先天梅毒を発症する可能性もあります。先天梅毒は妊婦への適切な抗菌薬治療で防ぐことができるため、感染が疑われる場合は早めに医療機関を受診しましょう。また、定期的に妊婦健診を受けることで、症状に気付かない場合でも早期発見及び早期治療につなげることができます。

川崎市感染症発生動向調査事業では、感染症のまん延の防止と市民の健康の保持に寄与するべく、市内の定点医療機関（小児科定点37施設、急性呼吸器感染症定点61施設、眼科定点9施設、基幹定点2施設）等から報告された感染症発生状況をもとに集計を行い、市内の感染症の発生状況の正確な把握と分析、市民や医療関係者への情報の提供を行っています。

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和7年12月1日(月)～令和7年12月7日(日)【令和7年第49週】の感染症発生状況

第49週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) インフルエンザ 2) 感染性胃腸炎 3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。

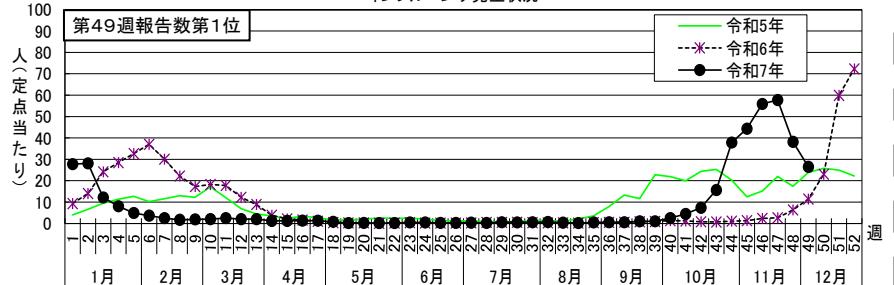
インフルエンザの定点当たり患者報告数は26.50人と前週(38.18人)から減少し、例年並みのレベルで推移しています。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は3.27人と前週(3.05人)から増加し、例年並みのレベルで推移しています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は2.84人と前週(2.00人)から増加し、例年並みのレベルで推移しています。



インフルエンザ発生状況



梅毒の報告数が過去最多に～先天梅毒に要注意！～

梅毒は、感染すると潰瘍や皮しん等の症状がみられ、治療せずに放置した場合、血管や心臓等に病変が生じ死に至る場合もあります。川崎市における梅毒の報告数は令和7年第49週(12月1日～12月7日)までに181件となり、現在の調査方法となった平成11年以降、過去最多となりました。

令和5年以降は報告数の約3割が女性ですが、妊婦が感染すると胎児も梅毒に感染し、流産や死産の原因となるだけでなく、皮膚や骨等に異常がみられる先天梅毒を発症する可能性もあります。先天梅毒は妊婦への適切な抗菌薬治療で防ぐことができるため、感染が疑われる場合は早めに医療機関を受診しましょう。また、定期的に妊婦健診を受けることで、症状に気付かない場合でも早期発見及び早期治療につなげることができます。

先天梅毒とは？



【症状】

出生時は無症状のことが多い。

- 早期先天梅毒(生後数か月以内に発症)
皮膚症状、肝脾腫、骨軟骨炎等

- 晚期先天梅毒(生後約2年以降に発症)
角膜内部の炎症、感音性難聴、歯牙変形等

【予防】

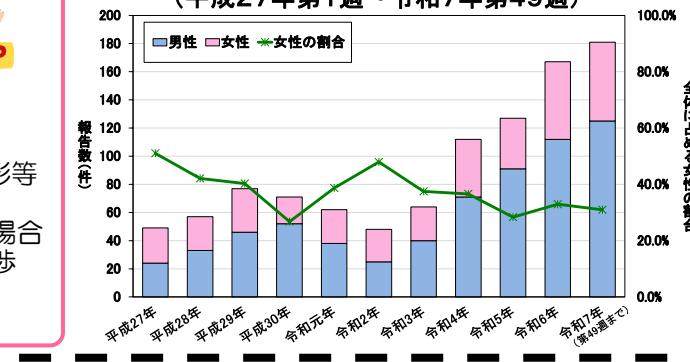
定期的な妊婦健診、疑わしい症状がある場合の検査、早期治療、妊娠中の安全な性交渉

【治療】

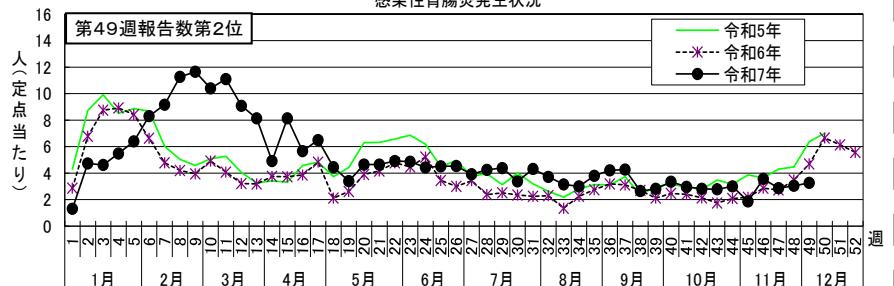
抗菌薬治療

川崎市における梅毒報告数

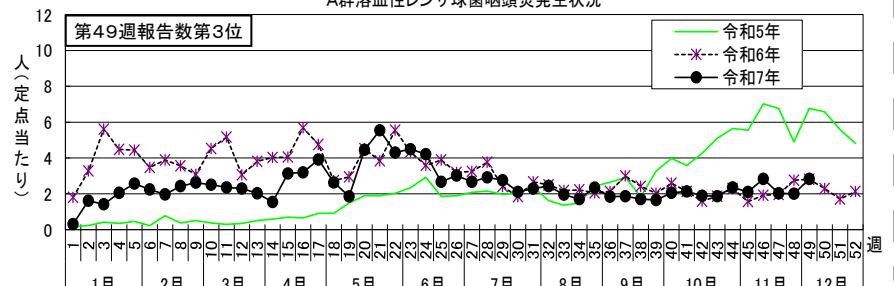
(平成27年第1週～令和7年第49週)



感染性胃腸炎発生状況



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎発生状況

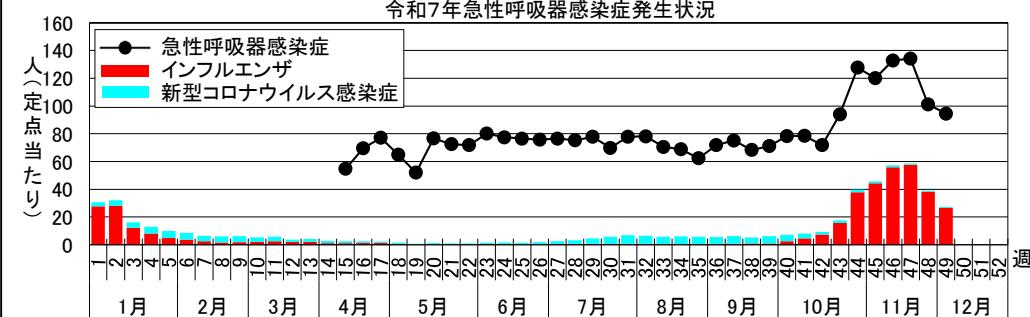
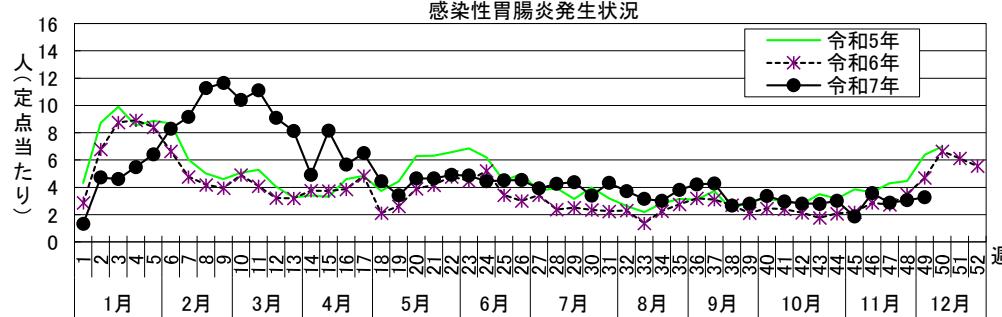
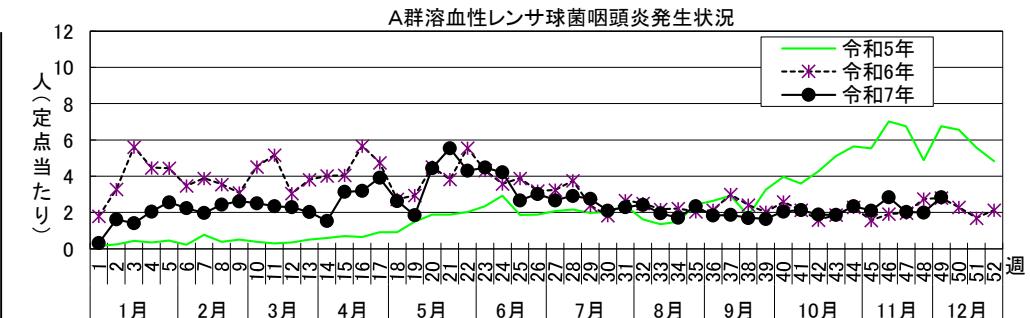
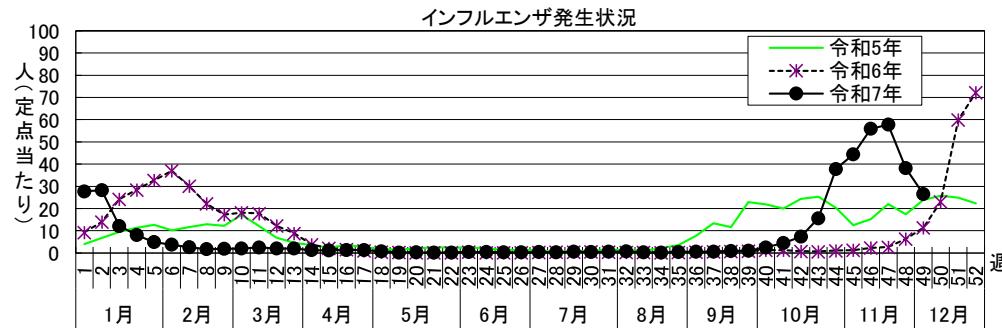


感染症週報〔市内週報 令和7年第49週(令和7年12月1日～令和7年12月7日)〕

令和7年12月9日

令和7年第49週感染症発生状況【川崎市内】

	届出(第49週)	累計(令和7年第1週以降)
1類感染症	なし	なし
2類感染症	結核 3件	結核 174件
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1件(O157)	腸管出血性大腸菌感染症 169件(O26 1件、O55 1件、O103 14件、O136 1件、O157 142件、O174 1件、血清群不明 9件)、腸チフス 1件
4類感染症	E型肝炎 1件、レジオネラ症 1件(肺炎型)	E型肝炎 21件、エキノコックス症 1件(多包条虫)、チングニア熱 1件、つつが虫病 1件、デング熱 1件、レジオネラ症 33件(肺炎型 31件、ポンティック熱型 1件)、無症状病原体保有者 1件
5類感染症 (全数把握疾患)	後天性免疫不全症候群 1件(その他)、梅毒 2件(早期顕症Ⅱ期 1件、無症候 1件)、百日咳 2件	アメーバ赤痢 8件、ウイルス性肝炎 5件(B型 4件、C型 1件)、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 20件、急性弛緩性麻痺 1件、急性脳炎 13件、クロイツフェルト・ヤコブ病 2件(孤発性 2件)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 21件、後天性免疫不全症候群 25件(AIDS 5件、その他 10件、無症候 10件)、ジアルジア症 1件、侵襲性インフルエンザ菌感染症 6件、侵襲性肺炎球菌感染症 48件、水痘(入院例に限る。) 9件、梅毒 181件(早期顕症Ⅰ期 75件、早期顕症Ⅱ期 61件、晚期顕症 2件、無症候 43件)、播種性クリプトコックス症 5件、破傷風 1件、百日咳 641件、麻疹 2件(検査診断例 2件)
5類感染症 (定点把握疾患)	第49週で定点当たり患者報告数の多かった疾患は、1)インフルエンザ 2)感染性胃腸炎 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。 インフルエンザの定点当たり患者報告数は26.50人と前週(38.18人)から減少し、例年並みのレベルで推移しています。 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は3.27人と前週(3.05人)から増加し、例年並みのレベルで推移しています。 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は2.84人と前週(2.00人)から増加し、例年並みのレベルで推移しています。 急性呼吸器感染症の定点当たり患者報告数は94.52人と前週(101.17人)から減少しました。	
疑似症	なし	なし



罹患数・定点当たり罹患数、疾病、区別

集計対象:令和7年49週

集計日:令和7年12月9日

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、年齢階級別

集計対象:令和7年49週

集計日:令和7年12月9日

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、年齢階級別

集計対象:令和7年49週

集計日:令和7年12月9日

急性呼吸器感染症定点		10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上
急性呼吸器感染症	罹患数	674	299	409	410	342	255	220	87	40
	定点当たり	11.23	4.98	6.82	6.83	5.70	4.25	3.67	1.45	0.67
急性呼吸器感染症定点(インフルエンザ及びCOVID-19のみ)		10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上
インフルエンザ	罹患数	282	171	154	111	117	78	30	13	2
	定点当たり	4.70	2.85	2.57	1.85	1.95	1.30	0.50	0.22	0.03
新型コロナウイルス感染症	罹患数	2	1	1	4	7	9	1	4	8
	定点当たり	0.03	0.02	0.02	0.07	0.12	0.15	0.02	0.07	0.13
小児科定点		10歳～14歳	15歳～19歳	20歳以上						
R Sウイルス感染症	罹患数	—	—	—						
	定点当たり	—	—	—						
咽頭結膜熱	罹患数	—	—	—						
	定点当たり	—	—	—						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	罹患数	17	2	4						
	定点当たり	0.46	0.05	0.11						
感染性胃腸炎	罹患数	13	1	8						
	定点当たり	0.35	0.03	0.22						
水痘	罹患数	4	—	—						
	定点当たり	0.11	—	—						
手足口病	罹患数	—	—	—						
	定点当たり	—	—	—						
伝染性紅斑	罹患数	—	—	—						
	定点当たり	—	—	—						
突発性発疹	罹患数	—	—	—						
	定点当たり	—	—	—						
ヘルパンギーナ	罹患数	—	—	—						
	定点当たり	—	—	—						
流行性耳下腺炎	罹患数	—	—	—						
	定点当たり	—	—	—						
眼科定点		10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳以上	
急性出血性結膜炎	罹患数	—	—	—	—	—	—	—	—	
	定点当たり	—	—	—	—	—	—	—	—	
流行性角結膜炎	罹患数	1	—	1	2	1	3	2	—	
	定点当たり	0.11	—	0.11	0.22	0.11	0.33	0.22	—	
基幹定点		10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上
細菌性髄膜炎	罹患数	—	—	—	—	—	—	—	—	
	定点当たり	—	—	—	—	—	—	—	—	
無菌性髄膜炎	罹患数	—	—	1	—	—	—	—	—	
	定点当たり	—	—	0.50	—	—	—	—	—	
マイコプラズマ肺炎	罹患数	—	—	—	—	—	—	—	—	
	定点当たり	—	—	—	—	—	—	—	—	
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	罹患数	—	—	—	—	—	—	—	—	
	定点当たり	—	—	—	—	—	—	—	—	
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	罹患数	—	—	—	—	—	—	—	—	
	定点当たり	—	—	—	—	—	—	—	—	
インフルエンザ（入院）	罹患数	1	—	—	—	—	—	1	2	1
	定点当たり	0.50	—	—	—	—	—	0.50	1.00	0.50
新型コロナウイルス感染症（入院）	罹患数	—	—	—	—	—	—	1	—	—
	定点当たり	—	—	—	—	—	—	0.50	—	—

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、週別

集計対象:令和7年49週

集計日:令和7年12月9日

		合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
急性呼吸器感染症	罹患数	42,623	7,655	7,206	7,971	8,050	6,070	5,671
	定点当たり	118.40	127.58	120.10	132.85	134.17	101.17	94.52
インフルエンザ	罹患数	15,696	2,270	2,725	3,356	3,464	2,291	1,590
	定点当たり	43.60	37.83	45.42	55.93	57.73	38.18	26.50
新型コロナウイルス感染症	罹患数	410	113	81	70	51	52	43
	定点当たり	1.14	1.88	1.35	1.17	0.85	0.87	0.72
R S ウイルス感染症	罹患数	71	23	6	14	11	12	5
	定点当たり	0.32	0.62	0.16	0.38	0.30	0.32	0.14
咽頭結膜熱	罹患数	38	3	8	5	10	7	5
	定点当たり	0.17	0.08	0.22	0.14	0.27	0.19	0.14
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	罹患数	524	87	78	105	75	74	105
	定点当たり	2.36	2.35	2.11	2.84	2.03	2.00	2.84
感染性胃腸炎	罹患数	652	111	69	132	106	113	121
	定点当たり	2.94	3.00	1.86	3.57	2.86	3.05	3.27
水痘	罹患数	68	18	8	17	6	7	12
	定点当たり	0.31	0.49	0.22	0.46	0.16	0.19	0.32
手足口病	罹患数	31	10	4	5	6	5	1
	定点当たり	0.14	0.27	0.11	0.14	0.16	0.14	0.03
伝染性紅斑	罹患数	30	8	4	4	8	2	4
	定点当たり	0.14	0.22	0.11	0.11	0.22	0.05	0.11
突発性発疹	罹患数	35	6	3	6	8	7	5
	定点当たり	0.16	0.16	0.08	0.16	0.22	0.19	0.14
ヘルパンギーナ	罹患数	7	4	2	1	—	—	—
	定点当たり	0.03	0.11	0.05	0.03	—	—	—
流行性耳下腺炎	罹患数	10	1	—	6	2	—	1
	定点当たり	0.05	0.03	—	0.16	0.05	—	0.03
急性出血性結膜炎	罹患数	—	—	—	—	—	—	—
	定点当たり	—	—	—	—	—	—	—
流行性角結膜炎	罹患数	52	11	8	5	7	9	12
	定点当たり	0.96	1.22	0.89	0.56	0.78	1.00	1.33
細菌性髄膜炎	罹患数	2	1	—	—	—	1	—
	定点当たり	0.17	0.50	—	—	—	0.50	—
無菌性髄膜炎	罹患数	2	—	—	1	—	—	1
	定点当たり	0.17	—	—	0.50	—	—	0.50
マイコプラズマ肺炎	罹患数	—	—	—	—	—	—	—
	定点当たり	—	—	—	—	—	—	—
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	罹患数	1	—	1	—	—	—	—
	定点当たり	0.08	—	0.50	—	—	—	—
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	罹患数	—	—	—	—	—	—	—
	定点当たり	—	—	—	—	—	—	—
インフルエンザ（入院）	罹患数	59	6	8	14	12	8	11
	定点当たり	4.92	3.00	4.00	7.00	6.00	4.00	5.50
新型コロナウイルス感染症（入院）	罹患数	29	10	7	1	3	5	3
	定点当たり	2.42	5.00	3.50	0.50	1.50	2.50	1.50

罹患数・定点当たり罹患数、性、疾病、区別

集計対象:令和7年11月

集計日:令和7年12月9日

川崎市	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症	
	男女合計	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数
総数		13	1.08	1	0.08	5	0.42	1
川崎		2	1.00	1	0.50	2	1.00	-
幸		-	-	-	-	-	-	-
中原		8	2.67	-	-	2	0.67	-
高津		-	-	-	-	1	0.33	1
宮前		-	-	-	-	-	-	-
多摩		2	2.00	-	-	-	-	-
麻生		1	1.00	-	-	-	-	-
他・不明		-	-	-	-	-	-	-

川崎市	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症	
	男合計	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数
総数		9	0.75	1	0.08	2	0.17	-
川崎		1	0.50	1	0.50	1	0.50	-
幸		-	-	-	-	-	-	-
中原		8	2.67	-	-	-	-	-
高津		-	-	-	-	1	0.33	-
宮前		-	-	-	-	-	-	-
多摩		-	-	-	-	-	-	-
麻生		-	-	-	-	-	-	-
他・不明		-	-	-	-	-	-	-

川崎市	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症	
	女合計	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数
総数		4	0.33	-	-	3	0.25	1
川崎		1	0.50	-	-	1	0.50	-
幸		-	-	-	-	-	-	-
中原		-	-	-	-	2	0.67	-
高津		-	-	-	-	-	-	1
宮前		-	-	-	-	-	-	-
多摩		2	2.00	-	-	-	-	-
麻生		1	1.00	-	-	-	-	-
他・不明		-	-	-	-	-	-	-

罹患数・定点当たり罹患数、性、疾病、区別

集計対象:令和7年11月

集計日:令和7年12月9日

川崎市	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
男女合計						
総数	6	3.00	—	—	—	—
川崎	2	2.00	—	—	—	—
宮前	4	4.00	—	—	—	—

川崎市	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
男合計						
総数	4	2.00	—	—	—	—
川崎	2	2.00	—	—	—	—
宮前	2	2.00	—	—	—	—

川崎市	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
女合計						
総数	2	1.00	—	—	—	—
川崎	—	—	—	—	—	—
宮前	2	2.00	—	—	—	—

罹患数・定点当たり罹患数、性・年齢階級・疾病別

集計対象:令和7年11月

集計日:令和7年12月9日

